

2020年2月4日
東京工芸大学

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2020」特別企画のご案内
— 特別企画:「カメラを止めるな！」映画監督 上田 慎一郎 氏 講演 —

東京工芸大学(学長:義江龍一郎 所在地:東京都中野区本町2-9-5、以下本学)は、2020年2月21日(金)-23日(日)の3日間「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2020」を本学中野キャンパスで開催します。

卒業制作展の魅力は、学生が各々の個性的な発想を元に、最初から最後まで精魂込めて作り上げた作品群が展示されることです。今年度本学を卒業・修了する未来のメディアアーティストによる作品の数々を是非ご覧ください。

さて、今年の卒業・大学院修了制作展では、学生の作品展示・発表に併せて、本学や芸術に因んだ特別企画を実施いたします。

2月22日(土)には、イラストレーターで本学教員である遠藤拓人氏による「工芸大までと、工芸大でのこと～プロフェッショナルを求めて～」の演題で特別講演を行います。遠藤拓人氏は本学卒業生であり、人生のターニングポイントとなった本学の「学び」について語ります。

また、翌日の2月23日(日)には、映画「カメラを止めるな！」監督・上田慎一郎氏による「『カメラを止めるな！』誕生から成功までの道のり」というテーマで特別講演をおこないます。低予算のインディーズ映画ながら、全国300館以上で上映され異例の大ヒットとなった「カメラを止めるな！」の制作にまつわる裏話を語ります。

■遠藤拓人氏特別講演 「工芸大までと、工芸大でのこと～プロフェッショナルを求めて～」
2月22日(土)12:00～13:00 東京工芸大学中野キャンパス1号館1B01大講義室

■上田慎一郎氏特別講演 「『カメラを止めるな！』誕生から成功までの道のり」
2月23日(日)12:00～13:00 東京工芸大学中野キャンパス1号館1B01大講義室
※この講演聴講には「入場整理券」が必要です。詳細は本学ホームページをご覧ください。

両イベントとも会場が満員になり次第入場は打ち切らせていただきます。

◆「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2020」の概要

会場となる東京工芸大学中野キャンパスは、「メディア芸術の拠点」を形成すべく2009年からキャンパス全体をリニューアルし、2014年完了しました。また2019年4月から芸術学部生全学年の就学キャンパスが中野キャンパスに集結し、教育環境の一元化をおこないました。今回の一元化は、本学が目指している「メディア芸術の拠点」の確立をさらに推し進めるものであります。

これからもあらゆるスタイルで「メディア芸術」を発信し続けるこの中野キャンパスで、卒業予定者の作品発表の集大成となる卒業・修了制作展を開催します。

<開催日時> 2020年2月21日(金)13時～19時
2月22日(土)10時～19時
2月23日(日)10時～16時

<開催会場> 東京工芸大学中野キャンパス
東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線「中野坂上」駅下車 徒歩7分

※会場は駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
東京工芸大学 中野キャンパス事務部学生課
電話：03-5371-2674(直)